

千保一夫市長退任

本市第5代目の市長として、平成2年4月から5期20年にわたって大田原市政の発展に尽力されてきた千保一夫市長が4月7日の任期満了に伴い大田原市長を退任しました。

当日は午前10時から市役所南別館2階会議室で職員を前に「思い残すことも、心残りも、大田原市の将来を心配することなく退任することができます。職員も含めた市民の皆様の心掛けしだいで、市の発展と市民の皆様の幸せ度を高めていくことができます。大田原市が将来すばらしい市になることを心からお祈りしています。」と退任のあいさつをしました。

その後、市役所玄関前で職員から花束が贈られ、集まった市民の皆様や市議会議員、職員約300名の拍手に送られて市役所を後にされました。

同日付けで蓮實浩副市長、藤田宏和副市長、小沼隆教育長も退任され、贈られた花束を手に市役所を後にされました。



見送りにこたえる千保市長、蓮實副市長、藤田副市長、小沼教育長(右から)



拍手で見送られる千保市長



職員を前に退任のあいさつ

問い合わせ
総務部秘書課

TEL (23) 8700

ゆづかみ保育園完成 新しい保育園で保育がスタート

新市建設計画に基づく「さらど保育園」、「しながわ保育園」および「岩舟台幼稚園」の統合整備事業が、平成20・21年度の2カ年継続、事業費約6億円で進められてきました。

建築工事は昨年11月に竣工、外構工事も本年3月に竣工し、4月1日から「ゆづかみ保育園」で保育がスタートしました。

ゆづかみ保育園の概要

- **名称** ゆづかみ保育園
- **場所** 大田原市湯津上3724番地1
- **敷地面積** 9064㎡
- **建築延べ床面積** 12664.72㎡
- **構造** 鉄骨造平屋建て
- **定員** 120名
- **子育て支援センターを併設** 育児相談や親子交流の場を提供するなど、子育てを多方面から支援します。
- **開設時間** 毎週月曜日～金曜日(休日を除く)午前9時～午後4時
- **送迎用駐車場** 32台分の駐車場を設置。送迎時の駐車場の混雑緩和を図ります。
- **特徴** オール電化システム導入
環境と安全に配慮した厨房設備も含めたオール電化システムとしました。

太陽光発電設備設置

112枚の太陽光発電パネルを屋根に設置し20KWを発電する太陽光発電設備を設置しました。この電力は保育園で一般電力と併用して利用されます。

全館床暖房
割安な深夜電力を利用して、全館床暖房としました。

問い合わせ

TEL (23) 8769

小型動力ポンプ付軽消防自動車

社団法人日本損害保険協会から本市に小型動力ポンプ付軽消防自動車(軽自動車)が寄贈され、消防団本部車両として大田原地区広域消防組合消防本部に配備されました。

同協会は、地域の消防力を強化し、安全で安心なまちづくりに貢献するとういう損害保険の社会的使命の観点から消防車などの寄贈事業を実施しています。

今回寄贈を受けた車両は、四輪駆動の軽ワゴン車で、小型ポンプやスピーカーなどを装備しており、小回りがきき狭い場所での防災活動に適しており、消防団の活動に有効活用されています。



問い合わせ

大田原地区広域消防組合消防本部
総務課総務消防係
TEL (22) 3004